

『2026 年度版 土木施工単価の解説（令和 8 年 4 月 5 日発行）』【お詫びと訂正】

日頃より当会の出版物をご利用いただきまして厚く御礼申し上げます。
標記につきまして、以下のとおり掲載内容の一部に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

項目	頁	誤	正																								
●土木工事標準単価 適用基準の解説 区画線工 ◆小規模工事の場合の算出例〔例 3〕	210	〔例 3〕対象規格にウォータージェット消去を含む場合 <table><tr><th>名 称・規 格・仕 様</th><th>単 位</th><th>設計数量</th><th>日当たり標準施工量</th></tr><tr><td>規格①：溶融式（手動）、実線、15cm、供用区間</td><td>m</td><td>x1=516</td><td>D1=860</td></tr><tr><td>規格②：区画線消去（ウォータージェット式 溶融）、15cm換算</td><td>m</td><td>x2=200</td><td>D2=500</td></tr></table> 1）判定 ※区画線消去（ウォータージェット式）に関しては、他規格と一連の作業とは考えずに判定する。 $x1/D1=600/1,000=0.6<1$ $x2/D2=200/600=0.4<1$ この場合は、$x1/D1<1$、$x2/D2<1$なので、それぞれ作業量が 1 日未満で完了する数量の作業に該当する。 2）積算 $1/2\leq x1/D1<1$より 規格①：手間は、D1=860 m 分の金額を計上する。 材料費は、x1=516 m 分の金額を計上する。 $x2/D2<1$より 規格②は、D2=500 m 分の金額を計上する。 ※区画線消去（ウォータージェット式）の施工規模が日当たり標準施工量に満たない場合は、標準単価×日当たり標準施工量を計上する。	名 称・規 格・仕 様	単 位	設計数量	日当たり標準施工量	規格①：溶融式（手動）、実線、15cm、供用区間	m	x1=516	D1=860	規格②：区画線消去（ウォータージェット式 溶融）、15cm換算	m	x2=200	D2=500	〔例 3〕対象規格にウォータージェット消去を含む場合 <table><tr><th>名 称・規 格・仕 様</th><th>単 位</th><th>設計数量</th><th>日当たり標準施工量</th></tr><tr><td>規格①：溶融式（手動）、実線、15cm、供用区間</td><td>m</td><td>x1=516</td><td>D1=860</td></tr><tr><td>規格②：区画線消去（ウォータージェット式 溶融）、15cm換算</td><td>m</td><td>x2=200</td><td>D2=500</td></tr></table> 1）判定 ※区画線消去（ウォータージェット式）に関しては、他規格と一連の作業とは考えずに判定する。 $x1/D1=516/860=0.6<1$ $x2/D2=200/500=0.4<1$ この場合は、$x1/D1<1$、$x2/D2<1$なので、それぞれ作業量が 1 日未満で完了する数量の作業に該当する。 2）積算 $1/2\leq x1/D1<1$より 規格①：手間は、D1=860 m 分の金額を計上する。 材料費は、x1=516 m 分の金額を計上する。 $x2/D2<1$より 規格②は、D2=500 m 分の金額を計上する。 ※区画線消去（ウォータージェット式）の施工規模が日当たり標準施工量に満たない場合は、標準単価×日当たり標準施工量を計上する。	名 称・規 格・仕 様	単 位	設計数量	日当たり標準施工量	規格①：溶融式（手動）、実線、15cm、供用区間	m	x1=516	D1=860	規格②：区画線消去（ウォータージェット式 溶融）、15cm換算	m	x2=200	D2=500
名 称・規 格・仕 様	単 位	設計数量	日当たり標準施工量																								
規格①：溶融式（手動）、実線、15cm、供用区間	m	x1=516	D1=860																								
規格②：区画線消去（ウォータージェット式 溶融）、15cm換算	m	x2=200	D2=500																								
名 称・規 格・仕 様	単 位	設計数量	日当たり標準施工量																								
規格①：溶融式（手動）、実線、15cm、供用区間	m	x1=516	D1=860																								
規格②：区画線消去（ウォータージェット式 溶融）、15cm換算	m	x2=200	D2=500																								